

大府市教育委員会との話し合いのまとめ

<日 時> 2014年8月27日
<参加者> 大府市教育委員会 山本主事 渡部主事
大府市教職員労働組合 松尾 加藤 市野
知多教職員労働組合 佐田

1 教育に関すること

- ① **一人一人にゆきとどいた教育を実現するためにも30人学級の早期実現を働きかけてください。当面30人学級の部分的な導入を市負担職員採用も考慮に入れ、できるところからの改善をすすめてください。**

(市) 予算の問題もあるので通常学級対応の補助員の増員を考えて進めている。市費負担による30人学級のための教員増員は考えていない。機会があれば県にも言うが。優秀な人材が集まるかどうか問題だ。

- ② **マンモス校の解消のため石ヶ瀬小についても新設校の建設を早期に実現してください。**

(組) 来年度以降、児童数は減少傾向にあるのは分かっているが、石ヶ瀬小ではコンピュータ室などの利用もままならない面がある。改善の必要はある。

(市) 現状については理解している。

- ⑥ **大府市単独で行う各種大会を精選してください。当面、水泳大会は、早急にやめてください。**

(組) スイミングスクール出身の子が中心になり、学校単位で参加する必要があるように思えない。飛び込みの事故から考えて、温水プールの水深の問題もあり、危険である。

(市) いろいろな意見があると聞いている。中小体連と教育委員会で検討する。

(組) 反省として大会の取りやめという意見はなかなか書きにくい状況があるが、実際の現場では大会をやめるべきという声は多い。

(市) 思いは分かる。考えていきたい。

- ⑫ **学力テストは、必要のない競争を教育現場に持ち込むものなので、実施しないようにしてください。**

(市) 実施要領にあるように学校間の序列化が起きないように配慮している。学校間の競争が起らないように考えているので安心してほしい。学力テストで分かるのは学力の一部と考えているので、分析するという意味で生かすようにしたい。

- ⑬ **男女同権・平等、平和主義などの日本国憲法の精神が、学校、家庭、地域それぞれの生活の中で憲法の精神が実現できるように大いに啓蒙してください。**

(市) 憲法の精神に則って進めるのは当然のことであり、教育委員会もその方向で考えている。市としても男女共同参画の計画を立てて進めている。学校でも男女平等の意識が広まっていると聞いている。

3 施設・設備及び父母負担の軽減に関すること

- ① **教室、特別教室等の冷暖房化をはかるために、空調設備を拡充してください。**

(市) 通常学級は現在扇風機の設置をしてきている。当面は扇風機で対応していく。特別教室は空調設備の整備を進めている。

(組) 阿久比ではエアコンを利用しているが、エアコンだけでは温度差があり扇風機と併用している。両方必要になるだろう。

4 勤務時間および長時間労働の解消に関すること

① 休日出勤の場合の代休や軽減措置、勤務時間の割り振りについて校長を通じ、職員に周知徹底させてください。

(組) 順調に割り振りの措置も進んでいる。このまま進めてほしい。土日の部活も出校時間として扱うようになっており、(実質の)勤務時間の把握も進んでいる。

② 勤務時間の割り振りを正確に行うよう指導してください。また、割り振りの届け出が正しく行われるよう割り振り簿などの対策を講じてください。

(市) 勤務時間の管理は管理職の仕事であると理解している。

③ 労働安全衛生法の適用について職員に周知するとともに、労働時間の把握と適正な管理を図ってください。長時間労働の教職員の把握、各学校での労働時間の把握状況の確認、労働安全衛生委員会との連動等を重点的に行ってください。

(組) 労働時間の把握について、少なくなるよう意図的に改ざんしているのではないかとと思われるところもある。他市町でも意図的に基準以下に抑えているところがある。

(市) 校長会で確認していく。

④ 長時間労働の解消を目指し、労働軽減を図ってください。

(市) 勤務時間のほとんどは、子どものいる時間であり指導の時間になるので、それ以外の仕事がすべて超過勤務になることは理解している。

(市) 支援員・サポーターなど人的確保、増員で対応しようと考えている。今年は養教を3人採用している。教育委員会でするものは検討していきたい。

(組) 家庭の日の部活中止、土日どちらかの部活休みなどの原則が形骸化しており、部活が過熱している。部活についての申し合わせの確認も必要だと考える。

(組) 超過勤務の大きな原因に部活指導がある。文科省は、部活は全員参加を強制せず希望制とする、土日は休みと言っている。小学校の部活廃止、中学校の部活を縮小すべきではないか。

(市) (超過勤務の大きな原因が部活であるという認識については) 同感である。気持ちは十分理解している。

(組) 職場体験学習について、一定の成果はあると言われるが、仕事の内容・大変さが分かるわけではなく、準備や指導に大変多くの時間がかかる。職場体験学習が必要とは思えない。

(市) 一定理解はできる。しかし、キャリア教育の必要性も言われており、県の方針もある。県に要望してはどうか。

(組) 市町村単位で決定するべきだ。